

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
翁長 学	堆肥センターの牛糞の回収について	<p>和牛農家では、堆肥センターに回収を依頼しても、待たされている状態がでている。 畑に、野積などがみられ、好ましくない状態である。どうか改善できないか。</p> <p>①回収の停滞する原因は何か (施設の不備がないか)</p> <p>②解決策はあるのか (施設、その他の改善か)</p>	町長	<p>①回収の停滞の原因につきましては、2月にタイヤシャボアの故障と4t車オイルタンクのオイル漏れの修理の為、回収が停滞した主な原因です。また、牛糞を保管する場所が手狭であることも原因のひとつです。</p> <p>②解決策につきましては、堆肥センター裏手の町有地を返還してもらい、その場所へコンクリート敷きの堆肥置き場と沈砂池を整備できないか調整中です。</p>
玉城 安雄	集落外の防犯灯設置について	<p>平成24年度より、低炭素島嶼社会の実現と自然豊かな環境に配慮した島作りの推進を図るため町内に設置されている水銀防犯灯のLED化事業を実施し、集落内はより安全で明るい生活環境が得られました。電気料の減額も図られ事業の効果も非常に大きいものがあります。しかしながら集落外については、多くの箇所で防犯灯の未設置が見られ、その中には通学路も多く暗い中を怖い思いをしながら下校している児童生徒も数多くいると聞いている</p> <p>先の議会でも通学路の防犯灯については、何度か取り上げられているが、町内の児童生徒が安全に安心して学校生活を送れるよう集落外の通学路にも防犯灯の整備をする必要があると思うが、当局の見解を伺う。</p>	町長	<p>昨年、区長会より集落外防犯灯の設置箇所についての要望書を受理しています。</p> <p>児童生徒の安全を確保する意味でも、集落外通学路への防犯灯の設置は必要であると認識しています。</p> <p>現在実施している集落内防犯灯のLED化事業は、一括交付金を活用し実施していますが、H24年度からH28年度までの事業年度における設置基数が定められており、集落外及び設置基数の大幅増は認められないため同一事業での継続実施は難しいと思われます。集落外防犯灯の設置については、交通安全や防災など、別の観点から実施が可能な補助メニューを探していきたいと思ひます。</p>
玉城 安雄	空家情報の一元化と移住者への案内について	<p>過疎化と少子高齢化に伴い入居者のいない空家が町内に増えてきています。空家には、不審者が入り込んだり、ごみが捨てられたり、放火等の危険もあります。</p> <p>また、入居者がいない住宅は急激に建物が傷み住むことが出来なくなってしまい再入居するにも多額の費用がかかることになるため、この対策は緊急の課題である。今、全国的にも地方に目が向けられ、格安な住居があれば移住したいという方は、少なくないと思う。</p> <p>このようなことから町としては、売ってもいい、貸してもいいといった住宅の情報を集め一元的に管理公開し、移住相談会等を実施するなどして、空家が少なくなるようより一層努力することが必要だと思うが、町長の見解を伺う。</p>	町長	<p>現在、移住・定住を促進するため、5月から3名の人員を確保し、空き屋情報を収集し、HP等での情報提供を実施しながら久米島町としての移住・定住に向けたアクションプランを策定し、推進していきます。空き屋などの情報収集に関しても地域や地権者からの提供が基本となりますので今後、区長、議員、町民の皆様のご協力を仰ぎながら、仕組みを構築していきます。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
吉永 浩	久米島の基幹作物、さとうきびで生計をたてる町民は多い。そこで、さとうきび農家の所得向上を目指すため、ハーベスタ請負料金の低減に向けた取り組みが、必要と考え以下の2点について質問する。	<p>①現在のさとうきび収穫におけるハーベスタの農家が負担する請負料金は高いと考えるが、町長の見解を伺う。</p> <p>②今後、機械化推進の流れは変わらない。その中で、現状のままだと、さとうきび農家も高齢化がすすみ、島全体の生産能力が低下すると考える。町長が目指す年7万t達成の為、そして農家の所得増による生活の質の向上の為には、行政が中心となり、JA久米島、久米島製糖や関連機関がハーベスタ請負料金の低減策等について、協議する必要があると考えるが、町長の考えを伺う。</p>	町長	<p>生産目標7万tにつきましては、サトウキビ振興協議会を中心に関係機関と連携し、荒蕪地の解消を図り作付面積の拡大と共に、各戸の農家の生産意欲を高める必要があると考えています。</p> <p>①料金の低減については、現在ハーベスター所有の農業生産法人の数名の方々より聞き取りを行っております。各法人間で意見の相違がありますので、継続的な調整が必要と考えます。</p> <p>②協議の必要性については、ハーベスターを所有する管理組合を立ち上げる会議が今月17日に開催されました。今後組合の会議の中で請け負い料金についても協議することが話し合われました。</p>
吉永 浩	最後まで安心して暮らせる町づくりには早急な「障がい者グループホーム」の整備が必要と考える。そこで町長に以下2点について質問する。	<p>①障がい者や障がい児が、親亡き後も、島で安心して暮らせる為には、障がい者入所施設「グループホーム」が必要だと考えるが、町長の見解を伺う。</p> <p>②町長が、掲げた6本の基本政策のひとつに「福祉の充実」がある。そして、「障がい者など社会的弱者が安心して暮らせる環境づくり」の為に、「新たな施設」開設による障がい者の自立支援とある。国の補助金をなんとしても活用して、平成29年度中の整備に向け、今年度準備していく考えがあるか伺う。</p>	町長	<p>①障害福祉サービス対象者で島外のグループホームを利用している方が14名おり、その他に施設入所を希望している障がい者の方も数名おりますので、島内での施設整備は必要だと考えます。</p> <p>②施設整備にかかる補助金については沖縄県から補助を希望する事業者向け公募を予定していますので、採択されるよう支援したいと考えております。</p>
吉永 浩	町行政に対する要望などをもっと積極的に聞き取る必要があると考える。そこで、町長に2点質問する。	<p>①現在、町に対する意見箱の設置場所と要望等の実績について伺う。</p> <p>②積極的に町民の意見や要望を聞きとる為に、診療所や病院、保育所、子育て支援施設や農協、漁協等、町民が多く集まる場所に意見箱を設置する事が必要と考えるが町長の見解を伺う。</p>	町長	<p>①現在、庁舎等に意見箱等の設置はしていませんが、町民や区長、各種団体等からの要望については、随時受付をしています。その他、行政相談等の利用についても随時案内しています。</p> <p>②公共施設等への意見箱の設置については、管理方法を十分協議し上で、前向きに検討させていただきたいと思っております。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
仲村 昌慧	サトウキビ振興について	<p>町長は基本政策6本の柱の中で、一次産業の復活としてサトウキビ生産量7万tを目標に掲げているが、今期の生産量は44341tと前年より約2000tの減産となった。その要因は、単収と収穫面積が減少したことである。</p> <p>今後、生産量7万t目標達成に向けてどのような取り組みをするのか伺う。次に農家からの質問と要望について伺う。</p> <p>①農家がサトウキビの苗として購入する場合、苗代として補助が3分の2、農家負担が3分の1となっている。</p> <p>苗代は1束、1,000円に設定しているが、その根拠を伺う。</p> <p>②災害により畑の土が流出した場合、復旧援助ができないか伺う。</p>	町長	<p>①苗代の根拠につきましては、沖縄県糖業振興協会の積算資料を元に、1束20本838円で設定し、農家負担が1/3で321円となっております。</p> <p>②復旧援助ができるのは、最大24時間雨量が80mm以上、それ以下であった場合は、時間雨量が20mm/h及び最大風速15m、工事費が40万円以上の被害箇所を農地・農業用施設災害復旧事業による被災箇所と認定された場合だけです。</p>
仲村 昌慧	具志川漁港について	<p>平成25年3月議会で同僚議員の具志川漁港の今後の取り扱いについての質問に対して「漁港として復活できるかどうかの判定と、廃港も視野に入れて調査を進める。」と答弁しているが、町の方針としてどう結論がでたのか伺う。</p>	町長	<p>具志川漁港については、平成23年12月議会（棚原議員）、平成25年3月議会（棚原議員）、平成26年3月議会（島袋議員）でも取り上げられました。当時の回答では、廃港の方向、またはどのように活用できるか？漁協及び県と調整している。と回答していますが、県とは整備に向けて工法を検討しています。</p>
平良 弘光	久米島町地域防災計画について	<p>東北の大震災が起きてから、各地で防災計画の見直しが進んできているが、久米島町では見直しが行われているか</p>	町長	<p>久米島町の地域防災計画は、平成20年9月に策定されました。平成23年に起きた東日本大震災後、様々な法改正等を反映し、平成25年7月に地域防災計画改定しています。</p> <p>その後も様々な防災関連の法改正が相次いでいますが、平成25年度以降の改定は行われていません。</p> <p>今年度地域防災計画の見直しならびに地域防災基本計画の策定を計画しています。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
平良 弘光	生産力の向上について	12月の定例会に質問した事項の答弁内容について、前任担当課長との事務引き継ぎは行われたか行われたとしたら、現在の進捗状況は	町長	進捗状況につきましては、流しコーラルを2種類の細かい粒子に加工できる機械を業者が補助金で導入しております。現在、成分分析を沖縄県環境科学センターに出しております。その結果が9月中に分かると報告を受けております。その後、協力できる農家の圃場にて、実証試験を行うことで進めております。
平良 弘光	かんしょ加工所について	①当初予定の8月からの営業が可能なのか。 ②事業計画書で仮称株式会社久米島の紅芋となっているが正式な名称は決定しているか。 ③管理運営に関わる生産農家の戸数は、 ④役員及び従業員はどのように決定するか。	町長	①営業につきましては、天候不良で建築工事が若干遅れております。操業は10月で運営会社とも調整しております。 ②名称は、スイーツフーズ久米島株式会社で4月5日に登記されております。 ③生産農家は約40名と報告があります。 ④役員は5名で登記されております。従業員は、新聞折込等で募集をかけ、面接をし採用すると報告されております。
盛本 實	町長就任三年目以降の重点的な取り組み施策について	「光陰矢の如し」とは昔からよく言われていますが、月日が経つのは早いもので、町長も就任後早や3年目を迎えました。就任にあたり6本の基本政策を掲げ、その実現の為に日々努力をされているのは、町民共々周知の事であります。そこで、これまで取り組んできた政策の成果と今後の取り組みについて伺います。 ①これまでの2年間の実績については他者評価からすると総じて良いという評価に繋がっていますが、自己評価としてはどの様に判断しているのか伺います。 ②町長が掲げた政策はかなり膨大な量だと思いますが、まんべんなく取り組んだと思いませんか。伺います。 ③今後、重点的に取り組もうとしている政策について伺います。	町長	①私が町長に就任するにあたり掲げた基本政策は「一次産業の復活」「教育の再生」「観光産業の再生」「福祉の充実」「公共事業の推進」「次世代産業の誘致による雇用の創出」の6つであります。目標を達成している項目もありますが、まだまだ取り組みが必要な項目もあり、今後も政策の実現に邁進していく所存であります。 ②6つの基本政策の内容は確かに膨大な量ですが、それぞれ組織目標として共有し、目標の達成に向けて取り組んでおります。政策の内容によっては、環境整備や準備に時間がかかるものもありますが、取り組みがおろそかになっているものは無いと思います。 ③海洋深層水関連産業の発展には大きな期待を寄せています。そのため、取水管の増設を引き続き強く要請していきます。また、各種産業の活性化による雇用の創出や子育てしやすい環境づくりなど、若者が夢を持って定住できる環境づくりに力を入れていきたいと思っています。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
盛本 實	人口減少による町の収入の動向と行政サービスの動向について	<p>本町においては、昨年度人口ビジョンが策定され人口推計が出ておりますが、それによると将来に向けても急速な人口減少が顕著に表れています。人口減少は、労働人口の減少と消費市場の縮小により経済活力の低下を招き税収減や地方交付税の減少にも繋がり町の財政圧迫の要因になると思われます。</p> <p>その事を踏まえ次の3点について伺います。</p> <p>①2030年と2040年を基準にして地方交付税、地方譲与税及び国、県の支出金がどの程度の減額が想定されるか伺います。</p> <p>②生産年齢の減少に伴う経済活力の低下による税収減額についてどの程度を想定しているか伺います。</p> <p>③税収減と地方交付税、地方譲与税及び国、県支出金が減額になった場合、当然行政サービスの低下に繋がると思われるが、どの様な影響が想定されるか伺います。</p>	町長	<p>①ご質問の財源については国の制度設計により変動していきますので2030年、2040年となると数値的に信憑性がないと思われますので試算しておりません。現時点での数値を基に推計は可能ですが人口減少により行政規模が小さくなり、比例して財政規模も縮小していく事は予想されます。</p> <p>②①と②の地方税関係で人口減少に伴う地方譲与税等の減額、生産年齢減少に伴う税収減の想定であります。地方税につきましては国の総合的政策に基づき、毎年税制改正が行われます。これから14年後又は24年後となりますとどのような税制の仕組みとなっているか想定することができませんので、税収額がどの程度になるか推計することは困難であります。</p> <p>③人口減少により、税収や交付税が減となった場合は、当然行政財政基盤がより脆弱となるため、公共事業の減少など、各種行政サービスの低下は否めないでしょう。しかし、人口減少が進むということは、生産年齢人口が減るという事ですので、行政サービスの低下以上に、農林水産業や商工業といった地場産業の衰退が懸念されます。</p>
盛本 實	パークゴルフによる国際交流について	<p>北海道が発祥地であるパークゴルフが、近年韓国でブームになりつつあります。北海道においては毎年、国際大会を開催しており、韓国からの参加者が増えている傾向にあります。</p> <p>本町においても、パークゴルフの更なる普及、知名度の向上、国際交流大会の開催を目的として、韓国への誘客プロモーションを行ってはどうかと思ひますが、町長の考えを伺ひます。</p>	町長	<p>パークゴルフは健康志向及び生涯スポーツとして、近年、韓国、中国、ハワイ、ブラジルなど海外でも普及するなか、韓国においては、北海道所在の国際パークゴルフ協会と、大韓パークゴルフ連盟が調印したことを契機に、交流大会を韓国、北海道の相互間で開催しております。</p> <p>本町においても、パークゴルフによる観光振興を図っており、国内大会の誘致を行っております。今後、韓国はじめ国際交流大会の開催誘致については、諸条件等を勘考しながら、誘客プロモーション活動は、久米島町観光協会の「離島観光活性化事業」において実施可能であれば、先ずは観光協会でも先行できるものと思ひます。さらに、誘致にあたりトップセールスが必要になれば、積極的に誘致に取り組む所存であります。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
盛本 實	全国ホテル研究会の誘致について	<p>全国ほたる研究会を誘致することにより、クメジマボタルの保護、増殖や自然環境の保全・保護を町民に訴える機会になると同時に観光振興にも繋がると思われるが、誘致への意向について伺います。</p>	教育長	<p>全国ホテル研究会の誘致につきましては、ホテル館、博物館、観光協会他、関係団体との協力体制を整えつつ進めてまいります。そして、今年7月に鳥取県で開催されます「全国ホテル研究会」において、開催地として立候補の意思表示をしたいと考えております。</p>
赤嶺 秀徳	航空運賃低減に向けたダブルトラックについて	<p>私は、航空運賃の低減に向けたダブルトラックについて、平成27年12月と、去る3月定例会に於いても質問しました。</p> <p>3月の答弁では、3月25日までの調査期間と調査内容、可能性について意見交換と調査を行なっている。</p> <p>更に、調査期間内に別の一社の訪問を予定しているとの答弁がありました。</p> <p>そこで2点伺います。</p> <p>1、最初の一社についてのダブルトラックの結論は出たのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出たのであれば、その結果は、 ・出ていなければ、何時までには結果が出るのか。 <p>2、調査期間内に他の一社の訪問を行ったか。その結果は、どうなったか。</p>	町長	<p>平成27年度に実施した、ダブルトラックに関する調査結果についてお答えします。</p> <p>1 最初に訪問した一社については、需要の大きな幹線に注力して収益を上げることを優先にしており、現在の久米島の旅客規模、条件等について肯定的に捉えておらず、新規参入の可能性については困難と判断しております。</p> <p>2 二社目の航空会社へは、去る3月16日に訪問し、久米島空港の利用実績や観光の状況及び諸施策の説明をはじめ、路線開設について意見交換を行いました。</p> <p>結果としては、久米島空港の年間乗降客数や地上支援業務の対応、航空会社の機材繰り等、現状においては厳しい見通しであります。しかしながら、航空会社においても意見交換を継続的に進めていくとのことで担当者を配置して頂きましたので、今年度以降においても、県の関係課と連携を図りながら継続的に取り組んで参ります。</p>
赤嶺 秀徳	県道89号線儀間・嘉手苅地内の改良について	<p>私は、3月定例会で県道89号線儀間・嘉手苅地内の改良について、横断歩道の設置状況等、粗悪な道路環境を改良して改善できないか質問しました。</p> <p>答弁で県土木建築部からの整備に向けた報告はありません。とか副知事が久米島を視察した後の副知事の感想の弁を取りあげて、早急に事業採択するよう要請して行きます。と答弁しておりました。そこで2点伺います。</p> <p>1、採択に向けての再要請は行なったか。要請したのであれば、文書か、単に言葉だけか。</p> <p>2、横断歩道については所轄署との協議が必要になると思うが那覇署との協議は行なったか。</p>	町長	<p>1.. 県道89号線儀間・嘉手苅地内の県道改修については、3月議会終了後に県道維持管理担当者、横断歩道箇所との段差と側溝に子供が足をはませたことの現状を報告し、早急な改良が必要であると強く要望しました。文書での要請ではなく、担当者協議を実施しています。</p> <p>2. この件に関しては、歩道の切り下げ等については南部土木事務所、横断歩道に関しては、那覇署との協議となります。那覇署交通対策課と協議した結果、那覇署から県道89号線管理者である南部土木事務所へ、5箇所の歩道切り下げについて要請書を提出することで協議中であります。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
赤嶺 秀徳	久米島製糖工場南側の人口ビーチについて	<p>久米島製糖工場南側の人口ビーチについてであります。同所はビーチとして整備したものだと思えます。ところが夏場の海水浴シーズンになっても同ビーチを利用する人はいません。これまで利用者を見たこともありません。</p> <p>そのせいか、ビーチは雑草等が生い茂り荒れ放題、不法投棄も発生している状況であります。そこで4点伺います。</p> <p>1、同所は、ビーチとして整備したのか。それとも単なる海浜か</p> <p>2、ビーチとして整備したのであれば、管理はどこが、どの様に行っているか。</p> <p>3、ビーチとして活用するならば、付帯施設として駐車場も必要であるが、駐車場を整備する可能性はあるか。</p> <p>4、管理が行き届いていないことから予算を付けて第3者に依頼することは可能か。</p> <p>以上4点について伺いたい。</p>	町長	<p>1. 儀間漁港海岸保全施設整備事業により、高潮対策及び浸食された海岸の保護を目的としてH15年度～H19年度に事業実施し、完了しています。工種は、石張護岸工L=210m、突堤工L=115m(左岸60m・右岸55m)、養浜工=6,450㎡(砂15,393?投入)、防潮林工=210m(クサトベラ・モクマオ・フキ・アカテツ・シャリンバイ)等となっています。</p> <p>2. 管理者は町で、建設課です。儀間漁民組合に日当賃金でお願いしています。</p> <p>3. 漁港海岸保全施設整備事業により儀間漁港の整備が目的であるので、駐車場の整備計画はありません。</p> <p>4. 赤嶺議員の報告のとおり、管理の方法を企画財政課と協議し管理委託する方向で調整したいと思います。</p>
喜久里 猛	ハーベスター導入について	<p>キビ農家の高齢化に伴い農業機械、特にハーベスターについては農家の希望する台数を確保する考えはあるか。</p>	町長	<p>今年度は、2ヶ所の生産法人で2台導入いたします。</p>
喜久里 猛	保育所の入所について	<p>入所希望の待機児童は居ないか、又、条例上不可の待機者は居ないか、居たら何人か。</p> <p>希望する児童は、全て受け入れられないか。</p>	町長	<p>待機児童について、年度初めは居ないように調整していますが、途中から出産等により数名の待機は出ております。又、入所については、実施基準により保護者のいずれもが就労や疾病等により当該児童を保育することができないと認められる場合となっており、該当していなければ保育の対象とはなりません。</p>
喜久里 猛	グレーチングきしみの調査について	<p>その後の調査は、進んでいるか。関連する事業は採択出来そうか。</p>	町長	<p>調査については平成29年度以降完了する予定であります。調査完了後、に事業採択に向け、県と、調整していきたいと思えます。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
喜久里 猛	清水小学校の動物飼育について	この学校では、動物が飼育されていなかったが、今はどうか。又、花は咲いているか。	教育長	まず、動物の飼育についてですが、現在は動物等の飼育はしておりません。今のところ屋外動物を飼う予定は無いとのことです。草花につきましては、体育館前の教材園や正門通りの両側の花壇にガザニアやサルビアなどを植栽しておりますが、現在ひまわり、ケイトウ、ユリウス等の苗を育てており、6月19日にPTA草刈り作業を行った後、花壇やプランターに花の苗の植え付けを行っていくとのことです。
棚原 哲也	海水浴場としてのイーブビーチの保全対策を	イーブビーチは遠浅で裸足で歩ける安全な海水浴場だったのが水面下はサンゴの欠片が散在して裸足で歩ける状況にない現状にある。奥武島の砂洲の件も含め早急に現場確認をし海流調査をいれるべきだと思うが。	町長	現状を把握し、関係課を集めて対応を検討していきたいと思います。奥武島の砂洲の件については、今年度「水産物供給基盤機能保全事業」が拡充され、水域施設も含まれました。その中において、県管理であります仲里漁港区域（銭田地区・泊地区・真泊地区・真謝地区）も事業採択され、予算が確保されています。今年度から調査を実施する旨の報告がありました。
棚原 哲也	銭田森林公園の整備について	銭田公園についてですが、前回の答弁後基金条例の整備を終えてからの予算化、実施設計に移っていくという流れとありましたが現在の進行状況はどうなっているか。	町長	銭田公園の整備につきましては、昨年、建物の概略設計を終えました。 28年度は実施設計と建築確認などの手続きが終了次第、工事に着手する予定です。